

NSD-12/NSD-15/NSD-23

機能：(C)カウンタ・タイマ

仕様

| | |
|--------------------|--|
| 表示部 | 最大6桁表示（ゼロサプレス表示、小数点任意設定可能） ※-199999の場合、最大桁に「-」と「1」を表示します。 |
| 表示範囲 (内部設定ユニット) | -1999~9999 (大型表示2~4桁の場合) -199999~999999 (大型表示5~6桁の場合) |
| 設定値メモリー | 内部フラッシュメモリによる(5年/回,10万回) |
| 計数值メモリー | 内部フラッシュメモリによる(5年/回,10万回)電源リセット選択可 |
| センサー供給用電源 | DC12V 100mA |
| 付属品 | キャプコン：2個 取付金具：1式 |

※機能はカウンタまたはタイマに設定して出荷します。(指定)

- ・任意に機能設定変更可能。
- ・指定無い場合はカウンタに設定しています。

ロカウンタ

| | |
|----------|--|
| カウント機能 | 加減算(加算加算、減算減算も可能) / 位相(2連倍、4連倍可能) / 指定入力 |
| リセット動作 | 任意の設定値でオートゼロリセット(加算動作) 任意の設定値からダウンカウント(減算動作) 任意の数値でストップ(ストップ) |
| リセット初期値 | 任意に設定可能 |
| 小数点表示 | 0/0.0/0.00/0.000/0.0000/0.00000 |
| スケーリング機能 | $\times 0.001^9 \sim \times 9999^9$ (大型表示2~4桁の場合) $\times 0.00001^9 \sim \times 999999^9$ (大型表示5~6桁の場合) |

ロタイマ

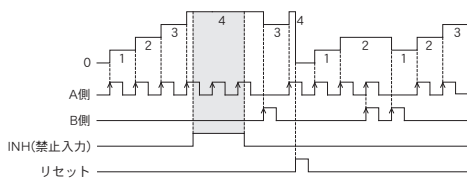
| | |
|--------|---|
| タイマ機能 | 加算(アップタイマ)/減算(ダウンタイマ) |
| リセット動作 | 任意の設定値でオートゼロリセット(加算動作) 任意の設定値からカウントダウン(減算動作) 任意の数値でストップ(ストップ) |
| 時間レンジ | 0.0001~99.9999(s)/0.001~999.999(s)/0.01~9999.99(s) /0.1~99999.9(s又はmin又はh)/1~999999(s又はmin) /1~99999(h)/0.00.01~99.59.59(h.m.s) /0.01~9999.59(ms又はh.m)/0-01~999-59(m-s又はh-m) |

カウンタの動作

① 加算動作 ② 減算動作 (加減算) (加算加算) (減算減算)

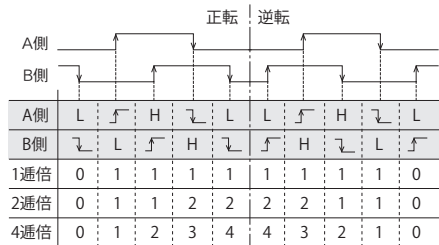
加減算カウント/加算加算カウント/減算減算カウントを選択できます。

- 加算動作>加減算カウント



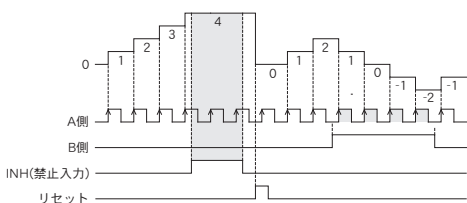
③ 位相

A相B相位相差入力でメジャーカウンタ(位置決め)としてご使用ください。さらに、2連倍 カウント・4連倍カウントで分解能をアップした計数が可能。



④ 指定

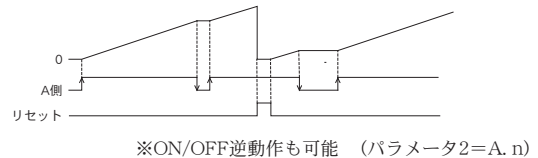
B側のON/OFFでA側の正負カウントを判別します。外部信号などで加算減算カウントを切替える場合などに最適です。



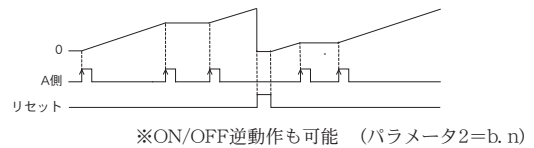
タイマの動作

① 加算動作

- 信号ONでタイマスタート、OFFでストップ (パラメータ2=A. P)

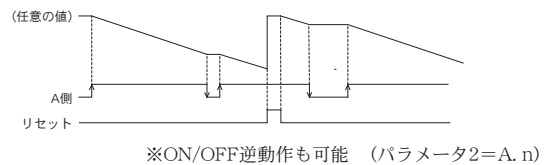


- 信号ONでタイマスタート、次のONでストップ (パラメータ2=b. P)

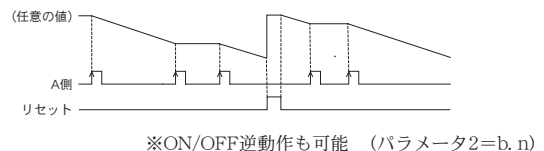


② 減算動作

- 信号ONでタイマスタート、OFFでストップ (パラメータ2=A. P)



- 信号ONでタイマスタート、次のONでストップ (パラメータ2=b. P)



NSD-12/NSD-15/NSD-23

機能：(C)カウンタ・タイマ

● 入力仕様

| # | 入力信号 | 応答速度 | 入力レベル ※2 | 入力インピーダンス |
|---|-----------|----------|-------------------------|----------------------------------|
| 1 | 方形波パルス ※1 | max10kHz | HI:4V~30V LO:0V~1.5V | 正論理：約15kΩ または 負論理：1.5kΩ ※3 |

精度：±0.01%rdg±1digit (注) 機能：タイマ 23°C±5°Cの場合とする。
・応答速度はduty50%の場合とする。

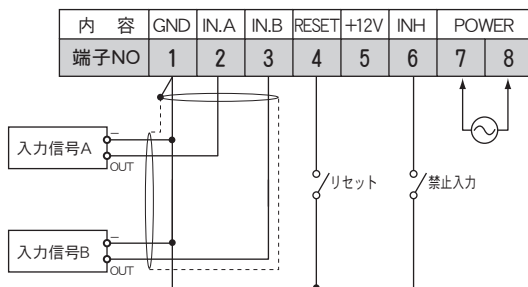
※1 電圧パルス入力およびオープンコレクタ入力などに対応。
端子②③は、パラメータ設定で正論理/負論理の個別切替が可能。

※2 入力レベルは正論理(電圧パルス入力など)の場合のもので。

※3 NPNオープンコレクタ、2線式センサーご使用の場合は以下のものをご使用ください。(負論理) (内部は約12Vを1.5kΩでプルアップしています)
○ N時：残留電圧3V以下 負荷容量7mA以上
OFF時：漏れ電流2mA以下

■ 端子配列

入力および電源などの配線は表示盤内のネジ端子(8P)へ行います。



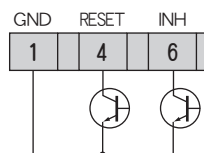
※入力信号のシールド線は端子①(GND)へ配線してください。
※タイマの場合、IN.A(端子②)のみに入力信号を配線して下さい。

RESET 入力：表示リセットは①(GND)と④(RESET)との短絡で行います。
短絡中はリセット表示になります。
INH(禁止)入力：禁止入力(A)または保持入力(B)は①(GND)との短絡で行います。
禁止入力：短絡中は入力を受け付けません。
保持入力：短絡時の表示値を保持します。
禁止入力と保持入力の切替はパラメータで行います。

| | |
|-----------|---|
| RESET入力 | 負論理入力 (無電圧入力) |
| INH(禁止)入力 | (内部は約12Vを1.5kΩでプルアップしています。) 最小ON巾：20msec 応答遅れ時間：30msec以下 |

※オープンコレクタ(NPN)による入力は、
以下の内容のものでご使用ください。

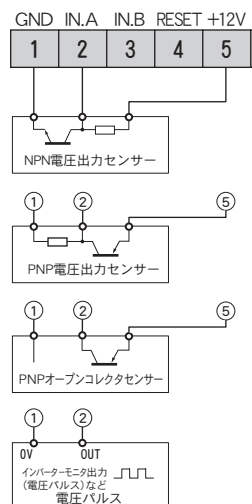
ON時：残留電圧3V以下
OFF時：漏れ電流2mA以下



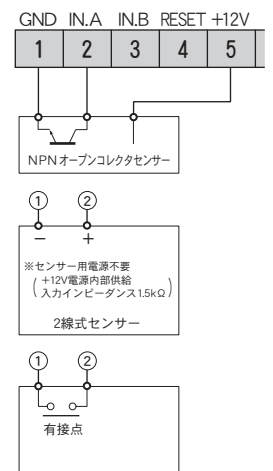
● 入力端子

入力端子はIN.A・IN.Bの2箇所、必要に応じて端子⑤の+12Vセンサー供給用電源に下記の通り配線してください。
正論理/負論理の切替可能。(IN.A・IN.B 個別設定)
入力信号の出力形態に合わせて設定してください。(パラメータ設定)

○正論理入力
(電圧出力タイプの信号入力)



○負論理入力
(電流入力タイプの信号入力)



※上記はIN.Aに信号線を配線していますが、IN.Bも同様に配線してください。